

LOVE490

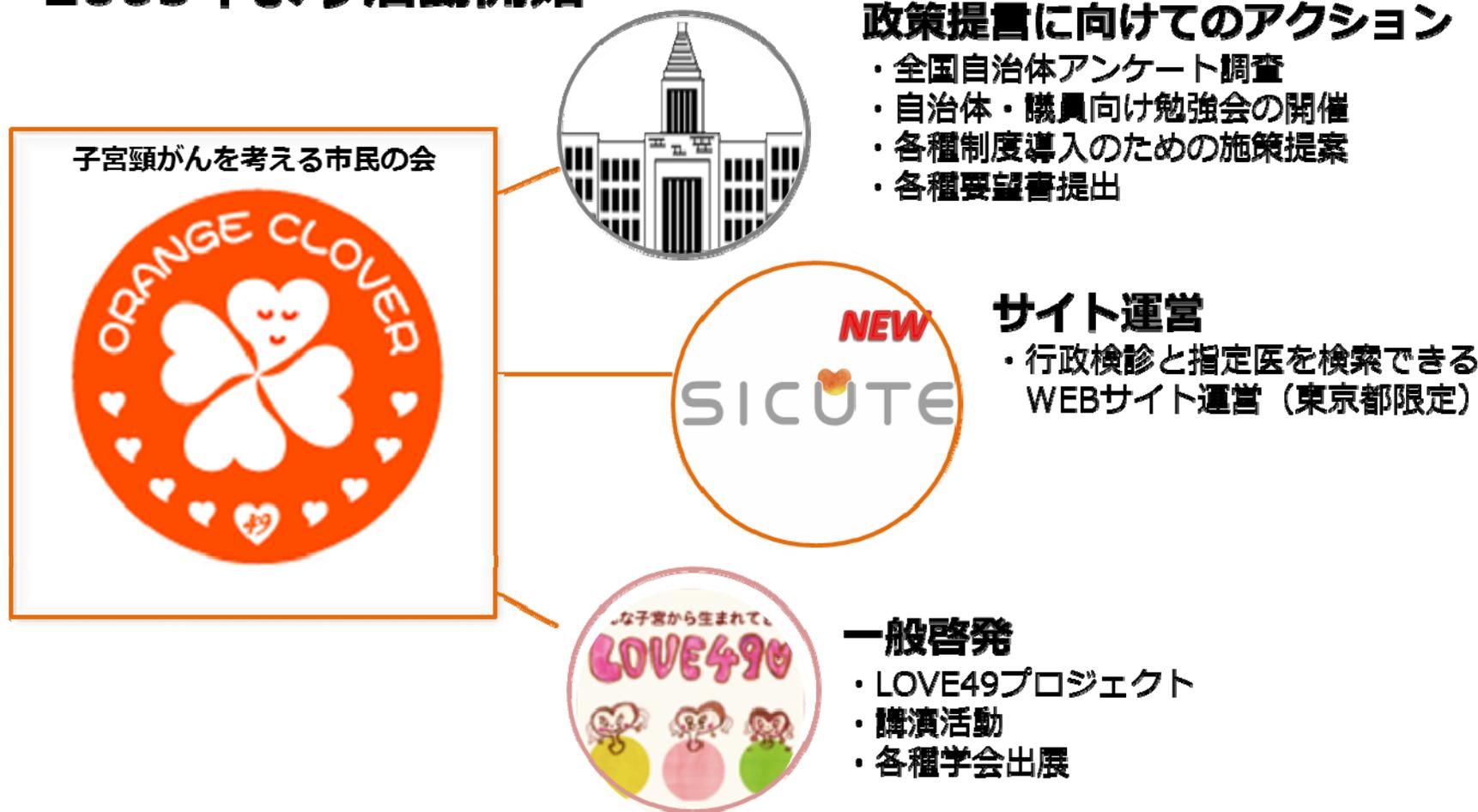


2015

子宮頸がんを考える市民の会とは？

子宮頸がんを考える市民の会は、子宮頸がんの予防・啓発を行う特定非営利活動法人です。

2005年より活動開始



愛は子宮を救う 

当会のLOVE49活動に際し、篠ノ井総合病院 中村恵美子さんより、本活動に賛同いただいた長野市篠ノ井で活動をされている、

書道家 川村龍洲(りゅうしゅう)先生

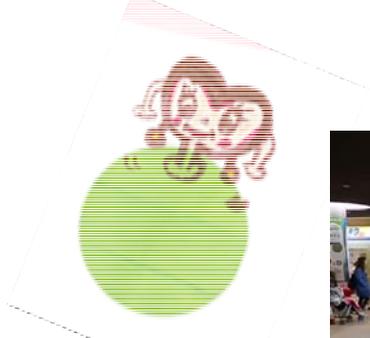
による「愛は子宮を救う」という書を、活動に際して自由に使用しても良いということでご提供いただきました。

非常に力強い書体で、子宮頸がん検診の重要性を訴える私たちの活動を後押ししてくださるようなパワーを感じます。

川村先生にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。



LOVE49♡



北海道





青森県



LOVE490





LOVE49♡

岩手県



定期的な検診を

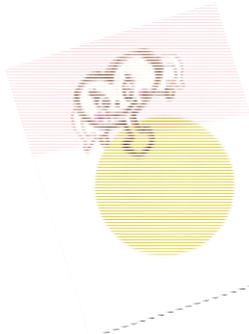
庄内地方の細胞検査士たちが買い物客に子宮頸がん検診の大切さを訴えた



子宮頸がん啓発活動 子宮頸がん検診「イオンモール三川」で行われ

子宮頸がん啓発活動 庄内の細胞検査士呼び掛け

「子宮の日」(4月9日) 啓発活動が4日、三川町のイオンモール三川で行われ、庄内地方の病院に勤務する細胞検査士たちが自ら啓発活動に立ち上がった。細胞検査士会東支部(石山和敬会長)などが主催。この日は山形市のイオンモール山形南と三川の計2カ所で行われた。この日は山形市のイオンモール山形南と三川の計2カ所で行われた。この日は山形市のイオンモール山形南と三川の計2カ所で行われた。この日は山形市のイオンモール山形南と三川の計2カ所で行われた。



よって発症する子宮頸がんについて、「定期的な検診とワクチンで予防できるのがん」。「閉が肉変の時点で発見できれば、ほぼ治療することができると書かれたリーフレットを啓発用品を買い物客の女性に手渡した。また、アンケートなどを取って定期検診を勧めた。

庄内地区健康管理センター 臨床検査課の佐藤幸子係長は「定期的な検診が早期発見につながる。出遅えるはを減らすことができる。特に若い女性から検診の大切さを考えてほしい」と話していた。

LOVE490

山形県



子宮頸がん検診を細胞検査士ら訴え 山形、パンフ配る

子宮頸(けい)がん検診の大切さを訴え、細胞検査士ら自ら啓発活動に立ち上がった。細胞検査士会東支部(石山和敬会長)などが実施。石山会長らが、子宮頸がんの原因や検診の流れを紹介するパンフレットとポケットティッシュを買い物客に手渡し、7日、山形市のイオンモール山形南でパンフレットなど配る。早期発見できれば、子宮を失わなくて済むので積極的に検診を受けてほしいと話す。

啓発活動は、4月9日の「子宮の日」に合わせ、2009年からNPO法人「子宮頸がんを考える市民の会」(東志)と協力して

山形新聞
2015年(平成27年)4月7日(火曜日)

診に携わる細胞検査士らが、4日、山形市のイオンモール山形南でパンフレットなど配る。早期発見できれば、子宮を失わなくて済むので積極的に検診を受けてほしいと話す。

山形新聞
2015年(平成27年)4月7日(火曜日)

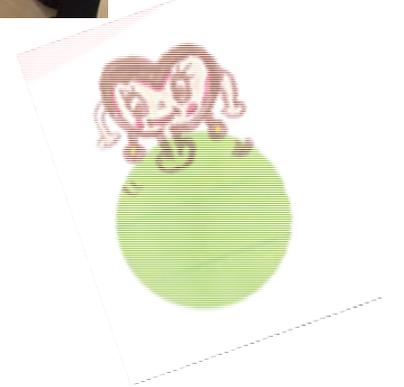


宮城県

LOVE49♡



茨城県





LOVE49♡



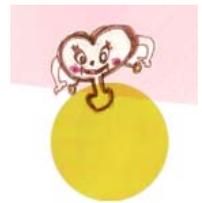
栃木県



群馬県



愛は子宮を救う 秋津





JR西船橋駅前

千葉県



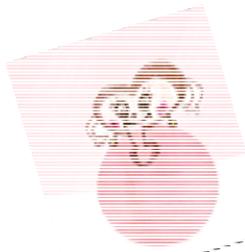
2015



子宮頸がん検診を受けましょう



JR千葉駅前



LOVE49♡

大宮駅



埼玉県





LOVE49♡

愛は子宮を救う

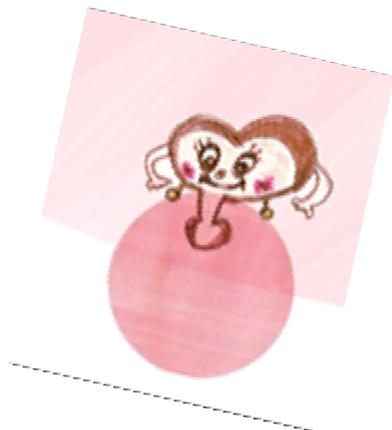


東京都





神奈川県



LOVE 49♡

愛は子宮を救う

祝儀



LOVE 49♡



新潟県

愛は子宮を救う





LOVE490



愛は子宮を救う 秋永 長野県



子宮頸がん予防 検診を呼び掛け
 バスケット信州試合会場
 子宮頸がんの予防活動をして
 いる「愛は子宮を救うin
 長野」実行委員会は11日、バ
 スケットボールTKBbjリー
 グの信州ブレイブウォリアー
 ズのホーム最終戦に合わせ、
 啓発イベントを長野市東和田
 の長野運動公園総合体育館で

開いた。入場した若い女性ら
 に検診の受診を呼び掛ける狙
 いで、同実行委が信州の試合
 会場で啓発イベントを開くの
 は初めて。信州の試合がある
 12日にも同体育館で行う。
 実行委員長で細胞検査士の
 中村恵美子さん(58)による
 と、子宮頸がんは20、30代の
 女性に急増しているが、その
 世代の検診率は低いという。
 会場では、有志らが入り口
 で「子宮頸がん発症は30代が
 ピーク」「20歳をすぎたら定
 期的な検診を！」と記した紙
 を添えたティッシュや子宮頸
 がんについて説明した小冊子
 などを観客に配った。「予防
 啓発コーナー」も設け、検診
 の内容などについて説明した
 パネルを置いた。
 中村さんは「子宮頸がんに
 ついて理解を深め、検診を受
 けてもらえるように活動を続
 けていく」と話した。



LOVE490

長野県



静岡県



LOVE49♡



子宮頸がん検診
受診を呼び掛け
県内4カ所
4月9日の「子宮の



県臨床細胞学会が子宮頸がん検診受診を呼び掛けた街頭キャンペーン＝4日午前、静岡市葵区

日」を前に県臨床細胞学会は4日、県内4カ所で子宮頸(けい)がん検診の受診を呼び掛ける街頭啓発「LOVE49」を行った。

静岡市葵区では、県内病院で細胞診断に当たっている細胞検査士ら約15人が参加した。子宮頸がんについて解説するパネルを設置し、市民に啓発用のニュースレターを配布した。同市内のほか、浜松市、清水町でも街頭啓発を行った。

同学会細胞検査士会の大塚証一会長は「早期発見・治療が可能でありながら、国内の受診率は3割程度と低い。若い女性に検診の大切さを知ってほしい」と強調した。

岐阜県



LOVE49♡ 

富山県



LOVE49♡



愛は子宮を救う 祝込



LOVE49♡



愛は子宮を救う 救心

石川県

子宮頸がん 検診受けて

栄で啓発催し

四月九日（しきゅ）の「子宮の日」に合わせ、県細胞検査士会などが栄の松坂屋名古屋店で、子宮頸がんの検診を呼び掛ける啓発イベントを開いた。

がん検査を行う細胞検査士十五人が四日、子宮頸がんの早期発見と早期治療の重要性を訴えるパンフレット八百部を買い物客らに配った。収益全額が啓蒙活動に使われるチャリティー缶バッジも一個百円で販売した。

日進市の細胞検査士瀬古周子さん（金匹）は「がんが早期に分かるだけで妊娠は可能。若い女性に検査を受けてほしい」と話した。

（天田優里）

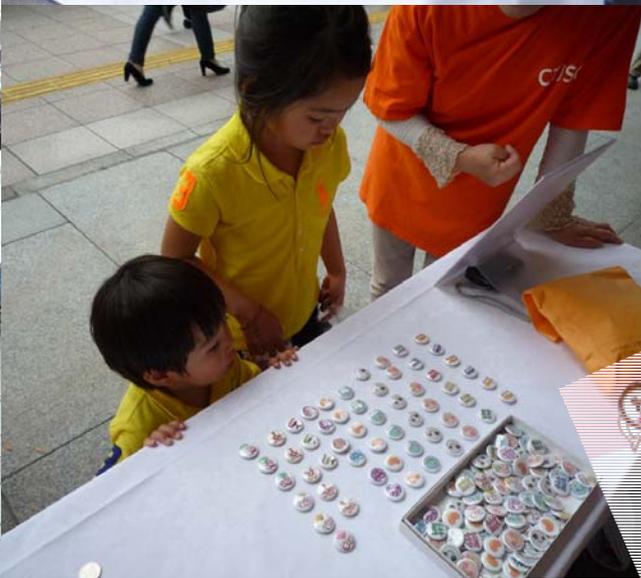
検査受診を呼び掛ける細胞検査士缶バッジ



愛は子宮を救う

愛知県

LOVE49♡





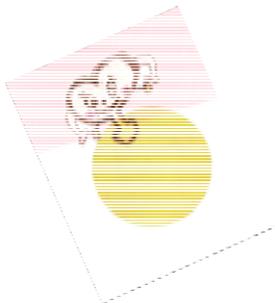
LOVE490



三重県



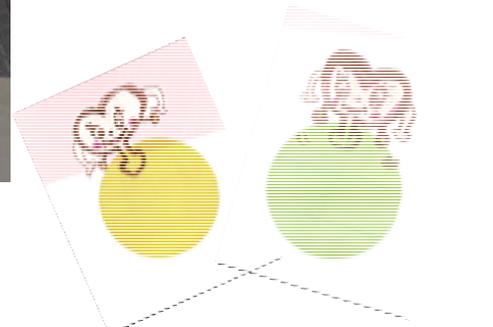
LOVE 49♡



滋賀県



愛は子宮を救う



滋賀県 LOVE49♡





愛は子宮を救う 秋山

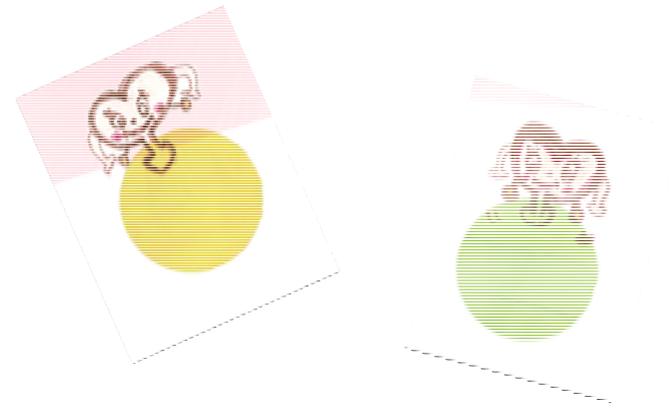
LOVE490

奈良県



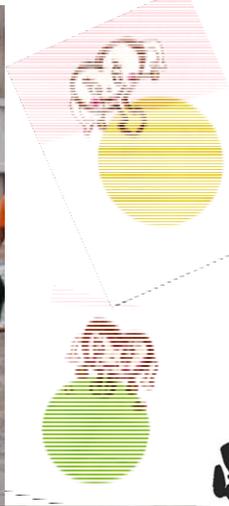


LOVE 490



愛は子宮を救う

和歌山県



愛は子宮を救う 祝 心齋橋



大阪府



LOVE49♡



LOVE490

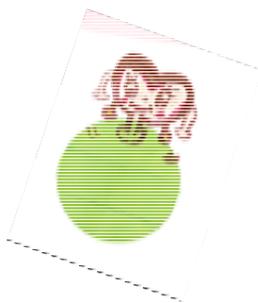


兵庫県





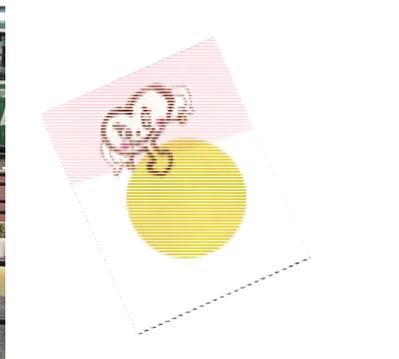
兵庫県



LOVE49♡



愛は子宮を救う



愛は子宮を救う 永水 臨



LOVE 49♡



広島県



広島県

LOVE490

広島県



鳥取県



子宮頸がんは
予防できます
鳥取で街頭検診啓発
鳥取県細胞検査士会
(山村章次会長)は11

子宮頸がん予防のパ
ンフレットなどを配
布する細胞検査士ら



日、JR鳥取駅前など
で子宮頸がんの予防や
検診啓発の街頭活動を
行った。細胞検査士ら
31人ががん健診を勧め

るパンフレットやティ
ッシュなどの啓発グッ
ズを配付することも
に、子宮頸がんに関す
るアンケートを行っ
た。

細胞検査士会がNP
O法人「子宮頸がんを
考える市民の会」と協
力して2009年から

愛は子宮を救う

全国的に行っており、
今回は鳥取市と県東部
福祉保健事務所の職員
も参加。同法人が作成
し、子宮頸がんが「20
代から増え始めて30代
がピーク」、「年間3
500人がなくなってい
る」、「防ぐことが
できるがん」であるこ
となどを強調するパン
フレットなどを配布し
た。

子宮頸がん検診の受
診率は欧米では8割前
後だが、日本は200
9年で24・5%にとど
まっており、遠藤香副
会長は「20代の発症も
多くなっており、年に
1回は受けてほしい」
と呼び掛けている。

(木下功)

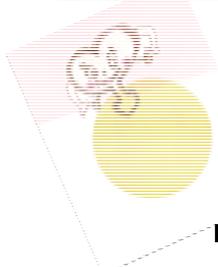


LOVE490





LOVE49♡



愛は子宮を救う 武蔵

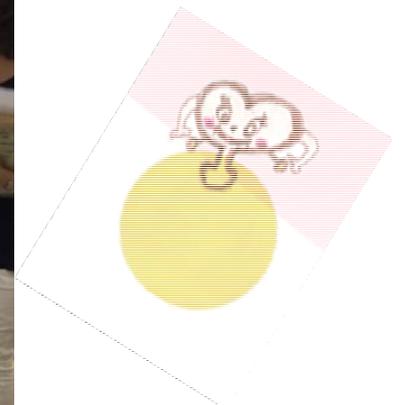


島根県





愛は子宮を救う 秋山 隆

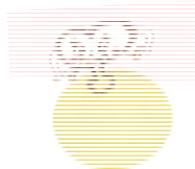


LOVE49♡

島根県



愛は子宮を救う 永浜 啓



山口県



子宮頸がん 検診呼びかけ

高松でイベント

子宮の日(4月9日)を前に、子宮頸がん検診の受診を呼びかけるイベントが5日、イオンモール高松(高松市香西本町)で行われた。細胞検査が専門の臨床検査技師でつくる「県細胞検査士会」が主催。会のメンバーが、子宮頸がんの特徴などをまとめたパンフレットを買い物客に手渡し、検診の受診経験を問うアンケートを行った。正常な細胞



細胞検査士(左)の指導を受けながら、がん細胞のサンプルを顕微鏡で観察する女性(イオンモール高松で)

花粉情報

きょう	7(火)	8(水)
やま	やま	やま
やま	やま	やま
やま	やま	やま

とがん化した細胞のサンプルを、顕微鏡で見比べるコーナーも設けられた。高松市林町、主婦稲田奈央さん(35)は「何となく怖くて受診できなかったけど、検診に行ってみようと思う」と話していた。子宮頸がんは性交渉で感染するウイルスが原因とされる。若い世代も発症しやすく、20歳以上が定期検診の対象となっているが、県内の受診率(2010年)は25%にとどまっている。

LOVE49♡

愛は子宮を救う 秋山 啓

香川県



愛媛県



LOVE49♡



愛は子宮を救う 祝儀





愛は子宮を救う



LOVE49♡

福岡県



愛は子宮を救う

LOVE490



福岡県



超短波

子宮頸がんの重症化を防ぐ啓発イベント「LOVE 49（しきゅう）プロジェクト」が4日、福岡市・天神であり、医療関係者らが街頭で女性に検診の早期受診を呼び掛けた。「子宮の日（4月9日）」にちなみ、NPO法人と博多大丸が企画した。若い女性に関心を持ってもらおうと「49」のイラストをあしらった缶バッジ・写真も作製された。

この日は、がん検診に携わる細胞検査士約30人がバッジやチラシ500枚を配布。小島勝「さん（61）」は「早い段階で見つけければ100パーセント治る。検診がまだの人は、至急、受けて」と力を込めた。



福岡県 

LOVE49♡

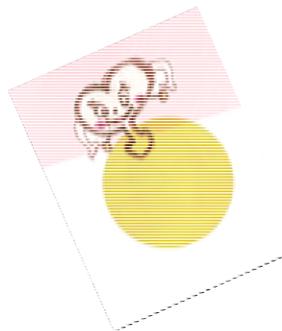
LOVE49♡



佐賀県



愛は子宮を救う



LOVE49♡



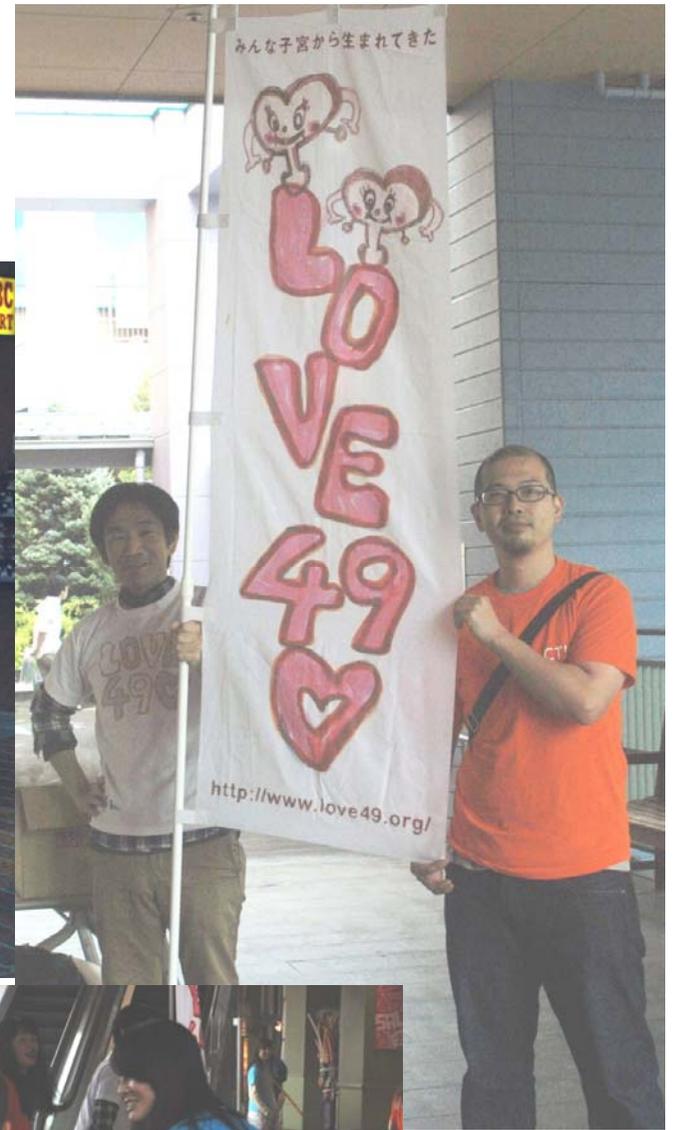
愛は子宮を救う 永成 啓



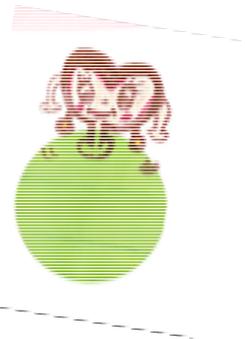
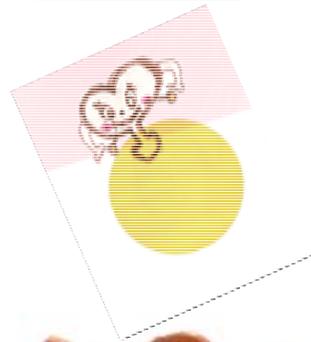
長崎県



愛は子宮を救う 秋田 陽



大分県



LOVE49♡



大分県



LOVE490



愛は子宮を救う

秋山

熊本県

LOVE490



愛は子宮を救う 秋永

宮崎県

鹿児島県



LOVE49♡



愛は子宮を救う 秋保 隆





子宮頸がん 若者検診を

鹿兒島市で啓発イベント

4月9日の「子宮の」に
あわせ、「子宮頸」

がんの検診受診を呼び掛けるイベントが12日

おごじょプロジェクト
2015 LOVE49

子宮頸がん予防のため、検診受診を呼び掛けるトークショー

12日、鹿兒島市のオブシアミスミ

日、鹿兒島市のオブシアミスミであり、検診と早期発見の重要性を訴えた。

イベントは県細胞検査士会（前田ゆかり会長）が主催。産婦人科・さとみクリニック（鹿兒島市）の中村砂登美院長はトークショーで、「性交渉で出血するのががんの特徴。死亡率も上がっている」と紹介。「検査は子宮頸部の細胞をとって、3秒ほどで終わる。若い人ほど検診率が低いので、早めに受けて」

同日、鹿兒島市南都元町の主婦中村久美子さん（40）は「検診は妊娠が分かったときにしか受けていない。検診の大事さが分かった。1年に1回は受けたい」と話した。

子宮頸がんは子宮の入り口にできるがん。近年は性交渉の低年齢化などにより20、30代で急増している。早期に発見し治療すれば妊娠も可能だが、日本では検診受診率が約35%と低いことが課題となっている。（清水裕貴）

おごじょプロジェクト 2015 LOVE49

子宮頸がんは検診が大切だと聞くけど、
「いまいピンとこない」「そもそもどんな病気なの？」
そんな疑問に分かりやすくこたえ、楽しく学べるイベントを開催します。
母娘で、友達と、もちろん1人でもお気軽に。
新しい年度のはじまり。
この機会に、自分や家族の体について考えてみませんか？

4月12日(日)

場所：オブシアミスミ
1F中央イベント広場
10:00～15:30

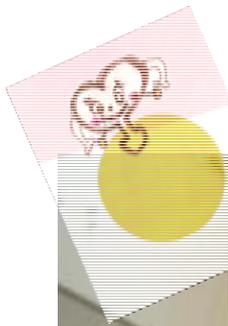
イベント内容

- ・ トークショー ～子宮頸癌について～
さとみクリニック 中村砂登美先生
- ・ 子宮頸癌について学ぼう！
パネル展示・細胞を見てみよう
- ・ お楽しみ抽選会
オブシアミスミの商品券当たります（参加賞有り）
- ・ アカペラ鑑賞♪
鹿兒島大学アカペラサークル 如何様ライダー
- ・ ボディージュエリー体験
城西高校 トータルエステティック科
- ・ パルーンアート他

主催/鹿兒島県細胞検査士会
共催/鹿兒島県産婦人科医学会、エフエム鹿兒島、LEAP出版株式会社
後援/鹿兒島県産婦人科医会、鹿兒島県産科検査技師会
協賛/社会医療法人博愛会、公益財団法人昭和会今給黎総合病院、
鹿兒島銀行、ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社

【お問い合わせ】〒892-0852 鹿兒島市下電尾町 4-16
今給黎総合病院 病理部内「2015 LOVE49 事務局」係
メール:2015love49.kago@gmail.com





LOVE49♡



鹿児島県

愛は子宮を救う

秋山

